

リベルタ新聞

リベルタ農園



11月6日、農園で
サツマイモを収穫。
はじめて育てたそ
れは見事な実をつけ
ました。

11月27日、焼き
芋大会を開催。
ほんのり甘く、香ば
しく、冬の寒さを吹き
飛ばす心温まる時間

大人しい面々、その言葉一つ
一つに優しさと重みを感じま
す。時折みせる少年のような笑
い顔。
ひとたび声を掛ければ武勇
伝を語るその表情は、何処とな
く憎めないのです。
ただひたすらに前だけを向
いて進むのです。



男性利用者様の日常

2017年
12月1日(金)
リベルタ新聞社
富士市厚原372番地1
ホームページ
<http://www.fujic3.com>
TEL:0545-72-3833

定期連載 俊さんのコラム

「孫達の成長と家族」

「光陰矢の如し」。今年は、節子との結婚六十周年の記念日に
あたりました。孫達も大きくなり、一人前になって、私達夫婦は、
ただただ目を細くしながらその成長ぶりを見守っております。

孫の兄の方が、アメリカから帰国して両親にスパコンや統計の事
を話していますが、私には、さっぱりわかりません。物語の様に
横で聞いているばかりです。下の孫とは同居していて、毎日頑張
って出勤している姿を見ることができ、嬉しく思います。その孫
たちから、私達夫婦の結婚記念日に、生花店から生花店から心の
こもった花が届きました。その花を見ながら家内と涙しました。
年の移り変わりが早く、小生八十六才になり、家内は八十三才
になりました。デイケア、デイサービスに二人で出かけ、余生を
楽しみ、家族に迷惑を掛けないように思っています。嫁さんは、
本当の娘のように家族に接してくれます。特に、節子に優しくし
てくれるので、本当に嬉しく思います。そして、ほんとうに助か
っています。

家内とは、毎晩話を交わします。あと数年がんばって、二人の
孫達の嫁さんの顔を見たいと思います。